

事務事業評価表

○基礎情報

課名		文化生涯学習課	作成責任者	常勤職員		常勤職員以外			時間外勤務時間	
施策目標	13	まなびを通して、自らが住むまちについて知り、愛着を持ち、未来を創造する力をはぐくむ	関山 知子	管理職	左記以外	再任用短時間職員	臨時職員	非常勤嘱託職員	総時間	一人あたり月平均
				2 人	11 人	0 人	2 人	24 人	2,867 時間	21.7 時間

1 施策指標と実績(Do)

施策指標名	3次実施計画の 現状値	目標値 (30年度)	実績値			
			26年度	27年度	28年度	29年度
市民講師登録人数	61人	90人	65人	61人	64人	84人
文化芸術事業参加者数	417,927人	36,000人	417,927人	476,611人	425,489人	39,536人
0	0.0%	0				

(評価の見方)

- ・ S 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった
- ・ A 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった
- ・ B 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
- ・ C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める
- ・ D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない
- ・ E 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
- ・ Z 未着手事業(中核市関連のものを含む)
- ・ 実績なし 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった(実施計画期間中で当該年度は実績のないものを含む)

2 事業実績(平成29年度)

No.	事務事業名 (第3次実施計画)	事務事業の目的・目指すべき成果・効果	Plan / Do								総合評価(Check)			Action	
		何を・誰を どうやって働きか どうしたいか(生まれる成果・効果) (対象) (手段・方法)	事業性質	従事者数	会計区分	H28予算(円) H28決算(円)	H29予算(円) H29決算(円)	事務事業の指標名	H29目標値	H29実績値	評価	取組時間	見直し検討可能性	業棚選定	休・廃止
1	市民大楽まなび一な運営事業	あらゆる世代に向けた講座を開設し、学習機会の提供及び市民の中から生涯学習支援者の育成を図る。	政策	0.68	一般	0 0	0 0	まなびの市民講師の登録者数	85人	84人	S	変動なし			
2	ハマミーナまなびプラザの管理運営事業	ハマミーナまなびプラザの各施設の特徴を生かした施設運営を行い、生涯学習を通じたコミュニティの形成を図る。	政策	4.72	一般	67,422,000 56,446,213	60,702,000 60,507,739	有償施設の利用者数	16,320人	35,029人	S	変動なし			
3	茅ヶ崎ゆかりの人物館管理運営事業	隣接する開高健記念館とともに、「ひと」と「まち」をつなぐ新しい文化交流の拠点として茅ヶ崎らしい文化を発信するとともに、企画展やワークショップ等を開催し市民とともに新たな文化と地域の活力を創造する。	政策	2.38	一般	8,266,000 7,029,881	7,229,000 6,796,444	来館者数	3,600人	3,834人	S	変動なし			
4	市民文化会館の指定管理に関する事業	多様化する住民のニーズにより効果的・効率的に対応するために、民間のノウハウを生かしながら市民サービスの向上や経費の節減を図る。	政策	0.25	一般	221,425,000 221,425,000	126,116,000 119,044,090	市民文化会館における来館者数	0人(市民文化会館改修工事期間中のため)	0人(市民文化会館改修工事期間中のため)	S	変動なし			
5	市民文化会館再整備事業	庁内関係各課や関係団体等と連携を図りながら、耐震補強・大規模改修工事の準備を進める。	政策	0.50	一般	39,579,000 36,665,520	1,903,264,000 926,769,633	耐震補強及び改修工事の進捗	50%	50%(外壁工事・耐震補強工事等)	S	増加			
6	茶室・書院管理運営事業	松籟庵の運営管理を指定管理者に委託し、施設管理の効率化及び市民サービスの向上を図る。	政策	0.27	一般	5,628,000 5,628,000	5,768,000 5,768,000	松籟庵における利用者数	5,000人	5,525人	S	変動なし			

7	美術館の指定管理に関する事業	多様化する市民のニーズにより効果的・効率的に対応するために、民間のノウハウを生かし市民サービスの向上や経費の節減を図る。	政策	0.18	一般	67,788,000 67,788,000	74,713,000 74,713,000	茅ヶ崎市美術館における来館者数	33,000人	35,036人	S	変動なし			
8	旧南湖院第一病舎の活用に関する事業	庁内各課・関係機関等と協力しながら、今後の施設のあり方・活用に向けた調査を開始し、利活用についての検討を行う。	政策	0.48	一般	0 0	12,820,000 11,329,200	庁内・民間も含め、旧南湖院を活用した事例の数	4件	5件①借地公園②市史講座③ゆかりの人物講座④まち歩き⑤ゆかりの人物館企画展	S	増加			
9	歴史的公文書等の整理、保存	歴史的価値のある文書を評価し、整理・保存を行う。(仮称)公文書管理条例の制定に向けた調査・研究を行う。	政策	1.11	一般	1,024,000 254,286	340,000 320,888	歴史的公文書の収集割合	100%	100%(歴史的文書の保存方法及び保存場所の検討)	S	変動なし			
10	レインボーフェスティバル事業	里山公園が広く市民に親しまれ、地域の交流と活性化を促進し、地域の発展に寄与する。	定例 定型	0.92	一般	1,759,000 1,759,000	1,759,000 1,759,000	ステージ出演者数及び多目的広場では模擬店の出店数	ステージ28件 店舗47件 フリマ55件	ステージ28件 店舗53件 フリマ53件	S	変動なし			
11	文化生涯学習プランの推進事業	文化生涯学習プラン(平成24～32年度)に基づく事業の着実な推進を図る。	定例 定型	1.09	一般	1,420,000 1,314,320	1,510,000 1,233,380	文化生涯学習プラン推進委員会開催数	4回	4回	S	変動なし			
12	生涯学習機会の提供	地域に根ざした学習活動の促進のため、市民主導で事業を展開する。庁内外との連携により市民の多様な学習ニーズに応える。	定例 定型	1.07	一般	7,482,000 7,012,938	7,415,000 7,188,170	まなびの市民講師による自主企画講座の開催数	115講座	81講座	A	変動なし	●		
13	市民ギャラリー管理運営事業	市民に対し、文化活動の発表と鑑賞及び創作活動の場並びに講習会等の場を提供する。	定例 定型	5.44	一般	4,535,000 4,195,089	4,558,000 4,343,973	施設利用件数	2,600件	2906件	S	変動なし			
14	開高健記念館事業	開高健の業績を後世に伝えとともに、市民の教養の向上及び文化の発展に資する。	定例 定型	0.36	一般	5,731,000 5,665,805	5,816,000 5,611,338	開高健記念館における来館者数	3,600人	4,154人	S	変動なし			
15	茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団との連絡・調整事務	茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団と連携をとり円滑な運営及び管理を図る。	定例 定型	0.39	一般	0 0	0 0	会議の開催	年12回程度	12回	S	増加			
16	市民文化会館維持管理事業	市民文化会館の円滑な管理運営を行うため、施設及び設備の維持管理を行う。	定例 定型	0.55	一般	1,688,440 887,310	0 0	建物維持管理点検の実施	改修工事実施	改修工事実施	S	変動なし			
17	市民文化祭事業	市民の文化活動の成果発表の場の提供及び文化芸術に触れる機会の提供のため、文化祭を開催する。	定例 定型	0.33	一般	3,253,000 3,151,564	2,043,000 1,962,494	開催日数及び行事数	20日間 27行事	35日間 25行事	S	変動なし	●	●	
18	次世代を対象としたアウトリーチ事業	市民提案型協働推進事業による美術鑑賞出張講座や家族鑑賞会等を実施し次世代を担う子どもたちの豊かな創造性、感受性を育むとともに、文化芸術に触れる機会の増加を図る。	定例 定型	0.20	一般	1,187,000 1,187,000	1,180,000 1,180,000	事業の実施回数	5回	鑑賞出張講座25回 家族鑑賞会9回 (参加者数718人)	S	変動なし			
19	湘南広域都市行政協議会広域文化活動部会事務	湘南地域の文化振興、地域間交流、次世代育成を目的に、2市1町の連携のもと、年度ごとに事務局を持ち回りで担当し、展示・上映等により発表を行う。	定例 定型	0.23	一般	506,000 0	0 0	作品展等の開催回数 年2回	2回	ワークショップ5回 作品展示会3回 (参加者数11人)	S	変動なし			
20	美術館管理運営事業	適正な維持管理を行い、来館者の鑑賞環境を保持し、文化の拠点としての役割を担うためのより良い運営を行う。	定例 定型	0.33	一般	12,740,000 10,728,381	81,821,000 35,168,465	委員会の開催 年2回程度	年2回	年2回	S	変動なし			

21	美術品収集事業	美術館の独自性を発揮するため、茅ヶ崎市にゆかりの深い美術家の作品を収集する。	定例 定型	0.27	一般	1,767,000 ----- 1,244,582	1,405,000 ----- 1,329,010	委員会の開催 年2回程度	2回	年2回	S	変動 なし			
22	文化活動推進及び支援事業	文化を核として本市のまちづくりを総合的に推進するとともに、各種団体等を支援する。	定例 定型	0.23	一般	609,000 ----- 464,317	650,000 ----- 369,897	文化活動支援事業の開催回数	5回	5回(ふれあいプラザコンサート×2、高校生美術展、次世代育成事業、文化団体協議会支援)	S	変動 なし			
23	文化振興基金事業	芸術・文化の振興等を行うため、市民・民間と行政が一体となって、財政基盤を確立する。	定例 定型	0.12	一般	690,000 ----- 689,557	383,000 ----- 382,782	基金の積み立て	300千円	382,782円	S	変動 なし			
24	市史編さん事業	市史編さんに関する市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申する。	定例 定型	1.13	一般	7,750,000 ----- 6,911,427	7,799,000 ----- 7,151,614	「市史ブックレット」等の刊行及び刊行物を基に市史講座の開催	刊行物2,800冊 市史講座25回	刊行物1,500冊 市史講座9回(404人)	S	変動 なし			
25	災害応急対策活動	-	定例 定型	0.53	一般	0 ----- 0	0 ----- 0								
26	庁内共通事務	-	定例 定型	0.36	一般	0 ----- 0	0 ----- 0								
27	部内調整事務	-	定例 定型	0.31	一般	0 ----- 0	0 ----- 0								
28	子育て世代のための生涯学習交流サロンの運営事業(協働推進事業・市民提案型)	子育て世代に対し、学びの場や仲間作りの場を提供し、育児における孤立状況の改善を図るとともに、地域や社会との交流、自らが地域等の担い手となる意識作りを図る。	政策	0.08	一般	525,000 ----- 525,000	547,000 ----- 547,000	サロン開催数	年12回	年12回 (参加数217組)	S	変動 なし			
29	市制70周年茅ヶ崎市民文化会館改修工事期間を活用したメモリアル事業(協働推進事業・行政提案型)	改修工事期間中の仮囲いの壁面に市民や茅ヶ崎ゆかりのアーティストの作品を制作し、市民文化会館及びアーティストの広報周知を図る。	政策	0.13	一般	0 ----- 0	716,000 ----- 716,000	メモリアル事業の実施	年5回	年5回 (参加者数120名)	S	増加			
30	ハマミーナ魅力UP大作戦(協働推進事業・市民提案型)	ハマミーナに関する情報発信と利用者同士の交流の場づくりを通じて、市民自らが施設の魅力を発見するとともに、市民と行政が連携し、より使いやすく愛される環境を整える。	政策	0.08	一般	0 ----- 0	2,750,000 ----- 2,750,000	ハマミーナ総合案内、ハマミーナ探検隊、ハマミーナ交流会の開催	総合案内246日 ハマミーナ探検隊1回 ハマミーナ交流会2回	総合案内245日 ハマミーナ探検隊1回 (参加6人) ハマミーナ交流会2回 (参加45人)	S	増加			
合計				24.71		H29総予算(円) ----- H29総決算(円)	2,311,304,000 ----- 1,276,942,117								

3 実施計画事業の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析(Check)／今後の展望(Action)	
<p>文化生涯学習課の第3次実施計画の事務事業数は、「災害応急対策活動」「部内調整事務」「庁内共通事務」を除き27事業である。これらの事業の評価結果は、「S」26事業、「A」1事業である。「A」評価事業のうち、事業番号12生涯学習機会の提供については、目標115講座に対し実績は81講座であった。目標値には届かなかったが、平成28年度実績の54講座と比較して大きく増加している。これはまなびの市民講師数が28年度と比べて増加していることが理由のひとつと考えられる。さらに、30年3月には「まなびの市民講師WEEK」を新たに実施し、ふれあいプラザにてまなびの市民講師の発表及び活動紹介の場を設けるなど、事業周知の強化を図った。このような取り組みの結果、30年度当初のまなびの市民講師数は90人と増加しており、成果が出ていると認識しており、A評価とした。今後も市民講師の発表や活動紹介の場を設け、また生涯学習支援者養成講座の実施により市民講師の資質向上を図り、事業数の増加を目指していく。</p> <p>事業番号4「市民文化会館の指定管理に関する事業」については、耐震補強及び改修工事实施のため休館中であるが、市内公共施設等でのアウトリーチ事業を実施し、4,500人の参加者となった。</p> <p>事業番号17「市民文化祭事業」については目標20日間27行事のところ31日間26行事となったが、市民文化会館改修工事の実施により会場を市民文化会館以外の場所で実施することで事業を休止することなく開催することができた。市民文化会館リニューアルオープン後についても文化会館にとどまらず様々な会場での実施についても検討していきたい。</p> <p>施策指標名「市民講師登録数」では目標値90人に対し実績84人と目標値の93%に達しており、また28年度実績と比較して大幅増であることから成果があがっていると認識している。また「文化芸術事業参加者数」については、平成29年度について市民文化会館が改修工事により休館していたため、数値が大幅減となっている。</p> <p>時間外勤務においては、28年度に比較して総時間数で462時間、一人当たり月平均で3.5時間増加している。主な要因は市民文化会館の改修工事に係る事務の増加と思われる。業務量が増加傾向ではあるが、働き方の見直しにより、業務負担の軽減とワークライフバランスの促進を図っていく。</p> <p>各事業を円滑に遂行するため、今後とも進捗状況を的確に把握するとともに関係機関との密な連携・協力を進めていく。</p>	

4 見直し検討可能性にチェックの入った事業のうち休・廃止検討事業

No.	事務事業名	休・廃止検討の理由
-	-	-
-	-	-

5 働きかたの見直しにおける取組結果(28-29年度の2か年の取り組みの結果、得られた生産性向上などの成果)

No.	事務事業名	取り組みの結果
-	-	働き方の見直しについて課内で検討した結果、課内の課題検討や連絡周知を図るための課内会議の開催(原則月1回)、スケジュールウォッチャーに各々がその日に行う業務及び所要時間を記入することにより各人の業務の見える化を図る、打ち合わせ時間短縮のための立ち会議の実施を行っている。これらの取り組みにより、職員間に働き方に対する意識の向上が見られた。また対話や情報交換を積極的に行うことにより相互理解が進み、職場の風通しの改善が図られた。
-	-	-